



みや た ま り こ
宮田真理子

統合文教施設の 今後は

問 施設整備委員会教育部会
の検討結果報告では、「知・
徳・体の調和のとれた、たく
ましく生きる子供。」「校種間
の連携による円滑な学校教
育」「地域に愛され、地域で育
てる学校」とあります。
教育長は、どんな教育をお
考えでしょうか。

答 教育長
湯沢町を誇りに思い、時代を担
う、たくましい子供を育む
『A・L・I湯沢』の教育であります。
知・徳・体が基本でありベースは協
働型教育であります。

問 現小中学校には、それぞ
れ受け継がれてきた行事や
歌があります。新たな学校と

してスタートする際
に、どの様にしてい
くのかをお聞かせ下
さい。

答 教育長
法律的には湯沢小学
校、湯沢中学校となりま
す。地域と一体となった教育活動を
展開するために、行事は可能な限
り取り入れて行くことに具体的に
検討に取り掛かったところでありま
す。今年年度末には方向性をお示
したい。

校歌につい
ては、湯沢小、
中の二つの校
歌を継承する
ことに決まっ
ています。しか
し、全ての学
校が二つになる
この度の教育
改革でありま
すので、施設
全体の愛称
決定後、学園
歌を掲げたい
と考えており
ます。

湯沢中学校校歌

湯沢中学校校歌	作詞 米津 千之 作曲 林 松木
一 さやかなる風は薫りて 山峡のさ霧晴れゆく 荒山も木草そよぎて 山の幸ゆたかにみゆる 緑なす山はわが友 いざわれら身体きたえて たのしく集う広き自然に したしく学ぶ あゝ湯沢中学	
二 清きもの雪と光りて 学び舎の四方にふりつむ 雪よふれつれ新たに しづかなる温泉の里に 白銀の雪はわが友 いざわれら心はずみて たのしく集う清き世界に はげみて学ぶ あゝ湯沢中学	

高齢者の 健康管理

○ 検診事業について

問 巡回検診は地域によって近
くで受けられる良いシステム
ですが、長い時間まつ、
狭い車内での検診と体に負
担をかけてしまう事も多々
あります。湯沢病院や健康増
進センターでゆったりと検診
を受ける事はできないもの
でしょうか。また、人
間ドックを74歳で打
ち切らずに、75歳以
上の希望者にも助成
出来ないものかか
がいます。

答 巡回検診は高齢者
の皆さまには喜んでいただ
いているが、先着順である
ため、どうしてもお待ちせ
してしまふ。今後指導し
ていくのでご容赦願いた
い。施設型検診も健康増
進センターで受けられる。
周知をはかりたい。75歳以
上の人間ドック助成は現
在行っていないが、71%の
高齢者が住民検診を受
けておられる。

今年度の広域連合からの補助
金は、高齢者の肺炎球菌の予防接
種として予算化している。今のとこ
ろ人間ドックについては住民検診で
考えておりますが、今後は、時代に
あつた形で検討していきたい。

○ 独居老人の安否確認

問 この冬、一人暮らしのお年寄
りばかりでなく、お年寄り世
帯等の孤独死、孤立死が多く
報道されました。町内に身寄
りのない一人暮らしの高齢者
や高齢者世帯の方々には、人
的な安否確認は必要だと考
えます。実際に数年にわたり
安否確認をされていない方も
いらつしやいます。お考えをお
聞かせ下さい。

答 高齢者の見守りについては
町、社協、民生委員、ボランティア
等、連携を組みながら取り組んで
いる。月一回の訪問事業の他、安心
安全見守り事業として週二回程
度の訪問をして、健康状態の確認
等も行っている。今後も可能な限
り高齢者の見守りを進めていく所
存です。もれがないよう、皆様から
提案頂き方向を考えていきたい。

防災ネットワー クシステム、 防災訓練は

問

昨年同時放送防災システム
について提案させていただ
き、前向きに検討していただ
けるとうかがいました。その
後、既存のサイレンで放送が
可能かもしれないと聞き、期
待をしていました。どうなっ
てるかをうかがいます。

また、防災訓練、避難訓練の
充実が必要とおもいます。今
後の計画はどうでしょうか。

答

既存のサイレンサイレンを利用しては、
ため予算を計上させていた。現
在7カ所しかないので、増設も
必要である。Wifi携帯に代わ
るものとして遠隔地12カ所の町
内会長に要請防災無線を配布し
た。Jアラートと携帯を接続し消
防庁からの緊急情報を提供して
いくシステムを構築していく。
26年に総合防災訓練を予定し
ています。湯沢にあつた訓練を研
究してまいります。皆さんに参
加していただきたいので周知に力
を入れていきたい。